

名古屋芸術大学を受験される方へ

2021年2月・3月に実施する入学試験については、新型コロナウイルス感染症への感染防止対策を行ったうえで、「2021年度学生募集要項」に記載のとおり実施いたします。

受験にあたっては、以下の点に十分注意してください。

1. 自主検温

- ・試験日の7日程度前から、朝などに体温測定を行い、体調の変化の有無を確認してください。

2. 医療機関での受診

- ・試験日の2週間程度前から発熱・咳等の症状がある場合は、あらかじめ医療機関に連絡のうえ、受診してください。

3. 受験できない方

- ・新型コロナウイルスに罹患し、試験日に入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の方は受験できません。この場合は、別の日程での受験を検討してください。

(下記「◎新型コロナウイルス感染症対策に伴う配慮等の対応について」参照)

- ・発熱・咳等の症状がない無症状の濃厚接触者の方については、事前に大学にお問い合わせください。

4. 試験当日の対応

- ・試験場内各所に手指消毒液を設置しています。試験室入退出時等の際は手指消毒を行ってください。
- ・試験当日は受験者の方のみ試験場内に入場できます。付き添いの方の入場はできません。また付添いの方の控室も設置しませんのでご了承ください。
- ・受験者の方で、発熱・咳等の症状のあり、当日37.5度以上の熱がある場合は、受験を取り止め、別の日程での受験を検討してください。(下記「◎新型コロナウイルス感染症対策に伴う配慮等の対応について」参照) また、37.5度までの熱はないものの、発熱や咳等の症状のある受験者は、その旨を係員に申し出てください。
- ・症状の有無にかかわらず、各自マスクを持参し、試験場では昼食時以外は常に着用してください。(予備のマスクも持参してください)。また、休憩時間や昼食時等における他者との接触や会話は、極力控えてください。
- ・何らかの事情によりマスク着用が困難な場合は、予め大学に相談してください。

5. 試験当日の服装、昼食

- ・試験日当日は、試験室の換気のため窓の開放等を行う時間帯があるため、寒暖に対応した服装を持参してください。
- ・学内の食堂や売店は営業していませんので、昼食をとる場合は、昼食を持参し自席で食事をするようにしてください。

6. 予防接種

- ・他の疾患の罹患等のリスクを減らすため、各自の判断において予防接種をなるべく受けることをお勧めします。

7. 「新しい生活様式」等の実践

- ・日頃から、手洗い・手指消毒、咳エチケットの徹底、身体的距離の確保、「三つの密」の回避などを行うとともに、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など、体調管理に心がけるようにしてください。

8. 新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）のダウンロード

- ・「新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）」は、利用者が新型コロナウイルス感染症の陽性者と接触した可能性がある場合に通知を受けることができるものであり、その後の検査の受診など保健所のサポートを早く受けることができることから、これを活用することをお勧めします。なお、通知を受けたことが直ちに濃厚接触者であることを意味するものではありません。

9. その他

- ・ゴミ（昼食の包装容器や袋、使用済マスク等）は各自自宅に持ち帰ってください。試験場内のごみ箱は使用禁止とします。また、帰宅途中の駅やコンビニエンスストア等の施設のごみ箱の利用もしないようお願いします。

◎新型コロナウイルス感染症対策に伴う配慮等の対応について

新型コロナウイルス感染症に罹患した受験生等の受験機会を確保するための配慮等の対応を下記のとおりとします。

【対象者】

新型コロナウイルスに罹患又は罹患しているおそれのある者、及び疾病等により受験予定の試験を受験できなかったことを証明する医師の診断書の提出があった場合等を対象とします。

【対象入試区分および対応】

- 一般入試 1期 [試験日：2月2日（火）]
原則、受験料を徴収せずに3月2日（火）に実施する一般入試2期へ振替します。
- 一般入試 2期 [試験日：3月2日（火）]
原則、受験料を徴収せずに3月24日（水）に実施する総合型選抜3期へ振替します。
- 上記以外の日程
原則、受験を前提に個別に調整させていただきます。

以 上

受験生のみなさんへ ～新型コロナウイルス感染防止のための注意事項～

これから**大学受験を控えているみなさん**が、**新型コロナウイルス感染症の感染を最大限防止するため、次のことを心掛けてください。**

※ 新型コロナウイルス感染症は、誰もが感染する可能性があります。感染した人が悪いということではありません。身近に感染した人や症状のある人がいたとしてもそうした人を責めることなく、感染症から自分を守る行動を心掛けてください。

- 体調がおかしいときは外に出ない、人に会わないこと
- 自主検温を行い、体調を把握すること
- 外出は必要最小限にとどめること

外出する際に心掛けること

- 普段からマスクを着用
- 食事の際は向かい合わず、会話は最低限にすること
- こまめな石けんやアルコールによる手指消毒*1
*1 洗っていない手で目や鼻、口などを触らないようにしてください。
- 密閉空間（複数人が集合する換気の悪い密閉空間である）、密集場所（多くの人が密集している）、密接場面（互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や共同行為が行われる）を避けること

また、**家庭内でも次のことを心掛けてください。**

普段から心掛けること

- お互いに体調確認（発熱・咳等の症状がある場合は早めの医療機関受診）
- 家族は会食など外出先での感染リスクの高い場面をできるだけ減らすこと
- 家族での食事の際にも可能な範囲で距離を確保

体調のよくない家族がいる場合に心掛けること

- 同じ部屋での食事や睡眠をとらないような工夫をすること*2
*2 部屋を分けられない場合には、少なくとも2mの距離を保つこと、仕切りやカーテンなどを設置することをお勧めします。
- 家族での会話の際もマスクを着用
- 家庭内でもこまめな石けんやアルコールによる手指消毒
- 手で触れる共有部分（ドアの取っ手やノブ等）の消毒
- 感染が疑われる家族がいる場合、毎時2回以上の換気の確保*3
*3 風の流れることができるよう、2方向の窓を、1回、数分間程度、全開にしましょう。
- 心配かもしれませんが、受験生は感染が疑われる家族と接触しないこと